

メタルワンタイ CSR活動でインラック首相より記念の盾授与

株式会社メタルワン(本社:東京都港区、社長:松岡 直人)のタイ国現地法人であるMetal One (Thailand) Company Limitedは、9月17日、“Thai people keep canals clean”という運河の清掃活動に参加することに対して、タイ国のインラック・シナワット首相より直々に記念の盾を授与されました。

メタルワンタイは、これまでも毎年1回、ウミガメ保護活動やマングローブの植樹等のCSR活動を行なってまいりましたが、昨年秋のタイ大洪水と今後への予防に鑑み、今年は9月30日(日)8:00~12:00AM、バンコク市中心部より東に約35KMのラッカバーン地区にあるプラベット・ブリロム運河の清掃活動を37名の社員が参加して行ないました。

政府関係者や地域住民と一緒にプラベット・ブリロム運河のゴミを収集するとともに、近隣のルアンプロタンリヤム地域の住民に対しコンテスト形式での清潔向上の啓蒙や整理、整頓、清掃、清潔、躰の5Sの説明も併せて行った次第です。

昨年秋の大洪水の後、タイ政府は陸軍を動員して277の運河の浚渫や近隣地区の排水改善に注力すると共に、民間や地域住民に運河清掃への協力を呼びかけました。この“Thai people keep canals clean”と称するCSRプロジェクトは、インラック・シナワット首相のもと、財務省が担当することとなり、277の運河を2つのフェーズに分け、第一フェーズにはメタルワンタイを含む64社、第二フェーズと合わせると計250社程度が参加することとなり、2012年8月17日に発足式が催されました。

そして、“Thai people keep canals clean”プロジェクトの第一フェーズの参加企業に対して、9月17日、インラック・シナワット首相より直々に記念の盾を授与されました。殆どはタイ企業であり、日系企業はメタルワンタイを含む5社でした。

メタルワンタイは、今後とも、“Thai people keep canals clean”プロジェクトへの参加を始め、様々なCSR活動を続けて行く所存です



運河清掃活動参加に対する記念の盾授与(9月17日)



ラッカバン地区運河清掃活動(9月30日)

